

令和 元年 6 月 2 4 日 (月)
国土交通省関東地方整備局
利根川下流河川事務所
霞ヶ浦河川事務所

記者発表資料

～ 洪水等の大規模災害に備えて ～ 災害対策用機器操作講習会を開催します。

国土交通省が保有する災害対策用機器の操作講習会を開催します。

災害対策用機器は、国土交通省が震災や洪水被害等に対応するために保有しているもので、国の直轄施設の災害対応だけでなく、地方公共団体からの要請により派遣を行います。西日本の各地で甚大な被害をもたらした平成30年7月豪雨においても、岡山県の被災現場に照明車4台と排水ポンプ車8台が関東地方整備局から派遣されました。同じく平成30年9月の北海道胆振東部地震においては、関東地方整備局の照明車20台が北海道へ出動しました。

このように、いつでも災害対策用機器の適切な運用・操作が行えるよう、国土交通省職員だけでなく、地方公共団体職員や災害協定会社の皆様と共に定期的に操作訓練を実施するものです。

※「減災対策協議会」の取り組み方針の一つとして行うものです。

- 開催日時 令和元年6月27日(木)～28日(金)
- 会場 千葉県香取市本宿耕地地先 水の郷「さわら」
川の駅 2F災害対策支援室(27日)多目的研修室(28日)他
- 講習内容 別紙のとおり

記者の方へ

- ・本講習会は傍聴・撮影は可能です。
- ・写真撮影は、講習会の妨げにならないようにして下さい。
- ・車でお越しの方におかれましては駐車場がございます。
- ・取材をされる場合は、6月26日12時まで、下記問い合わせ先にご連絡をお願いします。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 千葉県政記者会
茨城県政記者クラブ 成田記者クラブ 鹿島記者クラブ 土浦記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局利根川下流河川事務所

電話 0478-52-6361 (代表)

地域防災調整官：勝俣 かつまた たけし 防災対策課長：赤松 あかまつ つよし 施設管理課長：菊地 きくち たかし 隆

国土交通省関東地方整備局霞ヶ浦河川事務所

電話 0299-63-2411 (代表)

副所長：平野 ひらの かずひこ 一彦 管理課長：宮澤 みやざわ あつし 敦史

別紙1

災害対策用機器操作講習会について

1. 目的

国土交通省で保有する、災害対策用機器の適切な運用・操作ができるよう、必要な技術の習得を目的に行うものです。

2. 講習対象機器

- 1) 排水ポンプ車
- 2) 照明車
- 3) 衛星小型画像伝送装置(Ku-SAT II)

3. 講習内容

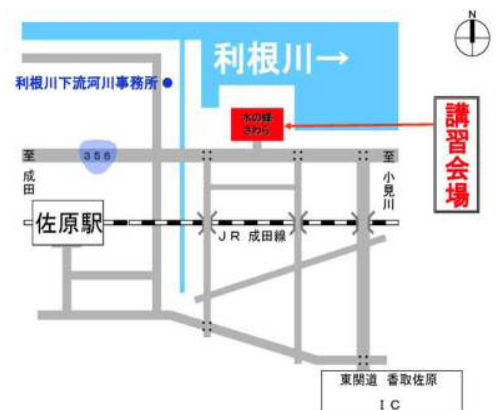
- 1) 日時: 令和元年6月27日(木)～28日(金)
 27日: 関東地整職員、協会会社
 28日: 地方自治体等職員
- 2) 場所: 千葉県香取市本宿耕地地先(水の郷「さわら」)
- 3) スケジュール

27日(木) 関東地整職員、協会会社

	講習内容	備考
9:30～10:00	受付	水の郷「さわら」 「川の駅 災害対策支援室」
10:00～10:15	講習会開会式	
10:15～10:45	災害対策用機器の操作説明(座学)	
11:00～12:00	災害対策用機器の運転、操作の実技	緊急船着場
12:00～13:00	昼食	
13:00～15:15	災害対策用機器の運転、操作の実技	緊急船着場
15:15～15:25	質疑応答	
15:25	講習会終了	

28日(金) 地方自治体等職員

	講習内容	備考
9:45～10:00	受付	水の郷「さわら」 「川の駅 多目的研修室」
10:00～10:15	講習会開会式	
10:15～10:30	災害対策用機器の貸付に関する説明	
10:30～10:50	災害対策用機器の操作説明(座学)	緊急船着場
11:00～12:20	災害対策用機器の運転、操作の実技	
12:20～12:30	質疑応答	
12:30	講習会終了	



昨年の講習会実施状況



座学実施状況

○H30講習会参加人数

7月26日 66名 (関東地整職員・協定会社)

7月27日 33名 (関東地整職員・自治体職員)



「Ku-SAT II」衛星小型画像伝送装置

(役割) 河川、道路に災害が発生した場合、速やかに災害現場へ出動し、通信衛星による情報連絡を行います。



「照明車」

(役割) 災害現場、作業現場内の照明作業、排水ポンプ等の電源供給及び非常用電源として使用します。



「排水ポンプ車」

(役割) 台風などの大雨にともなう洪水対策として、排水作業を迅速かつ効率的に実施します。

災害対策用機器の出動事例



「平成30年7月豪雨」

岡山県倉敷市真備町において、7月8日以降、全国の排水ポンプ車23台が排水活動を実施。7月11日までに宅地・生活道路の浸水が概ね解消されました。



「平成30年北海道胆振東部地震」

平成30年9月6日に発生し、最大震度6強を観測した北海道胆振東部地震の応援として、関東地方整備局の照明車20台が大洗港に集結し、北海道開発局管内へ派遣されました。